

【2013年6月11日】

## 「新潟市学校図書館司書アンケート」集計結果

日本共産党新潟市議会議員団

(注) %は端数処理で合計が100%にならないことあり。  
「記述欄」は、特徴的な意見を記載した。

- 配布枚数・・・170校（小学校113校、中学校57校）
- 配布方法・・・南区17校（小11校、中6校）、西蒲区21校（小15校、中6校）は郵送、その他は訪問した。
- 回収枚数・・・ 73人【回収率42.9%】
  
- 性別は ①男性・・・ 3人【 4%】  
②女性・・・68人【93%】  
記入なし・・・ 2人【 3%】
  
- 年齢は ①20代・・・14人【19%】  
②30代・・・19人【26%】  
③40代・・・15人【21%】  
④50代・・・20人【27%】  
⑤60代・・・ 5人【 7%】
  
- 雇用形態 ①正規職員・・・ 5人【 7%】  
②非常勤・・・32人【44%】  
③臨時・・・34人【47%】  
④再任用・・・ 2人【 3%】

■勤続年数は

①正規職員・・・	最高：35年1ヶ月	最低：32年	平均：約33年
②非常勤・・・	最高：22年1ヶ月	最低：1ヶ月	平均：約6年
③臨時・・・	最高：8年1ヶ月	最低：1ヶ月	平均：約4年
④再任用・・・	最高：1年	最低：1年	平均：約1年

■年収は

非常勤・・・	平均 181万4,000円
臨時・・・	平均 87万2,330円

■臨時職員の方にお聞きします・・・ダブルワークはありますか？

- ①ある・・・4人【11.8%】
- ②ない・・・30人【88.2%】

■非常勤・臨時のかたにお聞きします・・・正規職員への希望はありますか？

- ①ある・・・46人【69.7%】
- ②ない・・・18人【27.3%】
- 記入なし・・・1人【1.5%】
- △印・・・1人【1.5%】

■上記で「ない」と答えた方で、理由があればお書きください

16項目の記載があったが、「親の介護」や「子育て」、「年齢」や「正規司書の仕事量の多さ」を理由にあげている方が多い。

■仕事のやりがい

- ① ある・・・71人【97.3%】
- ② ない・・・0人【0%】
- 記入なし・・・1人【1.4%】
- ?・・・1人【1.4%】

**やりがいの理由については、36項目の記入があった。**「生徒の読書活動に寄与できている。学習、授業の一助になっている」「子どもの成長に関われる」「子どもと本をつなぐことができるので。私がすすめた本を「面白かった」「好きになった」の聲がとてもうれしいので」「教員の役に立てたと思う時があり、嬉しく思う。生徒が「本が好きになった」などの言葉をくれた時はとても嬉しく、やりがいを感じる」など、児童・生徒との関わりを仕事のやりがいの理由に挙げている方が圧倒的であり、教員に役にたったなど教育としてのやりがいについての記述も多い。

■各種手当について（支給されている手当に○をつけて下さい）

◎正規職員

- ① 期末勤勉手当（ボーナス）・・・4人
- ② 扶養手当・・・・・・・・・・・・・1人
- ③ 住居手当・・・・・・・・・・・・・0人
- ④ 通勤手当・・・・・・・・・・・・・4人
- ⑤ 休日勤務手当・・・・・・・・・・・・・1人
- ⑥ 時間外勤務手当・・・・・・・・・・・・・4人
- ⑦ その他（ ）・・・・・・・・・・・・・0人

◎非常勤

- ① 期末勤勉手当（ボーナス）・・・0人
- ② 扶養手当・・・・・・・・・・・・・0人
- ③ 住居手当・・・・・・・・・・・・・0人
- ④ 通勤手当・・・・・・・・・・・・・31人⇒1人「ほんのわずか」の書き込み
- ⑤ 休日勤務手当・・・・・・・・・・・・・0人

- ⑥ 時間外勤務手当 . . . . . 0人
- ⑦ その他 ( ) . . . . . 1人⇒「報酬・通勤相当」の書き込み

◎臨時

- ① 期末勤勉手当 (ボーナス) . . . . . 0人
- ② 扶養手当 . . . . . 0人
- ③ 住居手当 . . . . . 0人
- ④ 通勤手当 . . . . . 31人⇒・不十分ですが。
  - ・ただし、1ヶ月20日以上勤務の分は出ない。また「体育祭、文化祭、離任式」等も勤務ではないので手当は一切つかない。
  - ・月に20日まで

- ⑤ 休日勤務手当 . . . . . 0人
- ⑥ 時間外勤務手当 . . . . . 0人
- ⑦ その他 ( ) . . . . . 0人

◎再任用

- ① 期末勤勉手当 (ボーナス) . . . . . 0人
- ② 扶養手当 . . . . . 0人
- ③ 住居手当 . . . . . 0人
- ④ 通勤手当 . . . . . 1人
- ⑤ 休日勤務手当 . . . . . 0人
- ⑥ 時間外勤務手当 . . . . . 0人
- ⑦ その他 ( ) . . . . . 0人

■仕事上で困っていること。具体的な内容を書けるようでしたら ( ) 内にお書きください

正規職員の方は記述なし。再任用の方も⑤非正規で労働条件が悪いことについて1項目の記述だった。

## 圧倒的に非常勤・臨時の方の記述であった。

記述数は、

- ① 選書で、23項目
- ② 学校の先生方との連携で、36項目
- ③ 児童・生徒との関係で、21項目
- ④ 低賃金であることが、40項目
- ⑤ 非正規で労働条件が悪いことで、40項目
- ⑥ その他で、27項目である。

記述数からも明らかなように、**低賃金や労働条件の悪さ**を訴える方が多い。

「時間の差だけで正規も非常勤も臨時も実務の上で差がないのに賃金には大きく差がある」「家族を養えるレベルではない」「一人で生活していくには将来的に不安を抱えている」「手取り12～13万程度でボーナスも出ない。実家に支援を受けてなんとかかなっているが、そうでなければ生活していけないと思う」「正規職員とあまり変わらない仕事内容であるのに、賃金の差が大きい。よりよい図書館をと頑張るほど残業は増えていく一方だが、低賃金であることを考えると辛くなる」「住宅手当、ボーナスもないので自立ができない。実際、主婦や自宅通いでしかやっていた職種になっている」「実家から出られません。特に夏休みはダブルワークしないと生きていけません」「自分の収入では食べていけません」「とても生活していける給料ではありません。仕事の量に対して給料が低いのは最早ボランティアと割り切るしかありません」「学生アルバイトよりも収入が低い状態で資格職という実感がない。(時給820円)交通費が十分に出ないので出勤するほど赤字になる」「貯蓄を切り崩して生活している」「臨時な為月給が10万を超えることがなく、自身の生活がとても苦しいです」「ダブルワークをしても将来のことを考えるととても暮らしていけない。苦しい…」「低賃金の為、両親に迷惑をかけ続けていることが心苦しいです」など低賃金を訴える記述が多い。

また、**非正規で労働条件の悪さを訴える記述**も以下のように多い。

「サービス残業になることが多い。正規と全く同じ仕事内容なのに、時間が少なく、賃金も低い」「勤務時間が短い上に超勤がつかず、仕事はとにかく時間を要する事柄が多い。フルタイムであれば、もっと生徒へのサービスが向上できるのだが…と常に感じている」「勤務時間が短いため、生徒の活動時間すべてに合わせられない。朝は遅かったり、放課後最後まで図書館を開けられなかったり」「勤務は週29時間なのだが、勤務時間が短すぎて仕事が終わら

ない。時間外手当は出ないので、常にサービス残業をしている。また、1年ごとの雇用なので、いつ状況が変わって雇用を打ち切られるかわからないので非常に不安である」「いつでも開いている図書館を目指したいが、勤務時間の関係上難しい」「ボーナス、退職金がないこと。残業という考え方がほぼないこと。大規模校の非常勤の多くが常時サービス残業をしていると思う」「特に規模の大きい学校では、業務時間内で仕事を終えることが難しい。1年雇用では仕事に対するモチベーションの維持、先の見通しをもった仕事への取り組みが難しい」

司書として一番難しいと言われる**「選書」**については、  
「実際に記述や内容が児童、生徒の発達に合うか内容を確認しなければならない。そのためにプライベートで本屋へ行き調査をしている。学校内ではできない仕事があるが、一切手当はつかない。非常勤や臨時では割に合わない」「実際に読んで選びたいが、勤務時間が短いので時間がなく、困っている」「生徒にリクエストされた本を直接手にとって選書できない」「各教科に関する図書の選書などは難しい」「国語科の先生方に購入前に確認はしてもらおうが、選書のさいに気軽に相談できる人がいない」「実物が見れないので時間外に本屋へ行くしかない」「少ない予算内での選書は難しい」「勤務時間外に公共図書館の本を参考に選書している」「図書館に入れていい本、やめた方がいい本は基本的に司書が決めるので、リクエストを生徒から受けた時に判断に困ると、相談する相手がすぐ身近にいない」「授業でどのような本があると役立つのか、の情報がなく、苦勞しています」

一番苦勞しているのが、**学校の先生方との連携**のようである。圧倒的に勤務時間が短く先生方との連携の困難を訴えている。

「勤務時間が短く、打ち合わせをする時間がほとんどない。放課後に相談をすると、必然と時間外になっている」「1日約6時間勤務のため、放課後しか先生方と打ち合わせができないのに、その放課後は自分の退勤時間になってしまう」「勤務時間が短く、先生方とお話できる時間を確保しにくい」「先生方の手があく放課後は勤務時間外なので、なかなかうまく連携がとれない」「1日6時間の短い勤務時間の中では先生方との打ち合わせ時間もとれない。結局は放課後先生方が授業を終えるのを待ってからの打ち合わせとなり、司書のサービス残業となる」「勤務時間が5.5時間で短いので、先生方と話す時間が取りにくい」「とにかく先生方はお忙しいので、なかなか連携がとれません」「職員会議等も出ないので、学校の様子や要望なども把握しにくい」「まだまだ学校図書館への

理解がうすく、新しい読書活動方法を説明するのが大変。(自分の説明の仕方もへたなのだが、ブックトーク、アニメーション、リテラシーサークルなど、言葉自体を知らない先生方が多い)「職朝や会議に出られないので、学校の中がよくわからない」

**児童・生徒との関係については**、良好な関係という声が多い反面、いくつかの悩みも記述されている。

「教員とは違った立ち位置で接することができ、生徒は慕ってくれており不満はない」「朝の貸出は私の勤務時間の関係でできないが、もしできればもっと子どもたちが足をはこびやすいのに…、と思う」「どこまで学習・生徒指導に関わるべきかいつも悩んでいます」「良好だと思えます。自分から話しかけるのが苦手なことと、朝の貸出が多く、一人一人ともう少し話したいけれど、声をかけづらいと思うことはあります」「職員としてのそうじの監督や、お昼休みの監督、図書委員への指導がうまくできない」「放課後も貸出を行いたいのですが、勤務時間が短く、貸出ができません」「わりと落ち着いた生徒が多いので話やすいです。本についてもいろいろと話をしてくれます」「児童への指導を任されることはないが、休み時間や清掃時、子供同士が喧嘩した際は大人として指導しなければならないが、自身が未熟なためか、あまり聞いてもらえず、よく困っている」「職朝や会議に出られないので、学校の中がよくわからない」

**「その他」の記述**も大変多い。

「大規模校の非正規職員は勤務時間内に仕事をこなすことが困難である。超勤が日常化している人も少なくないと思う。それでも「しかたがない」と頑張るしかない」「正規職員がどんどんへらされ、正規職員への仕事の負担もふえ、非常勤が大規模校に異動させられ、年々忙しくなっています。臨時の方は長期休業に雇用されないため、さらに大変です。充実には予算と、子供に本をてわたせる「人」がいることが重要です」「子供は朝、本を借りたいという子が多いが、勤務時間が短いため、朝、図書館を開けると、5時間目、6時間目が対応できなくなる。朝から放課後まで図書館をあけられるような勤務時間にしてほしい」「せめて交通費が実費であって欲しいです。計算上は交通費の補助は実際の半額程度です。毎日のことですので割が合わないのではないかと思います。自宅からのキロ数×〇円のものであってほしいです」「他の小学校の司書さんのやり方を見てみたい。引継ぎが一日もなくて4月は時間外の残業だらけでした」「月の出勤が20日を超えた場合の通勤費は支給しない。例えば22日では2

0日分の通勤費のみ。2日は自分持ち」「春休みの雇用希望（新年度準備の為）」  
「同じ市の事業であるのに、市は地域と学校のパートナーシップ事業（研修回数や講演会など多い）の方に力を入れている感じがする。ので、もっと図書館にも力を入れてほしい」

### ■「学校図書館の充実へ向けて」の意見も大変多い

「大規模校でも非正規職員が勤務しています。せめて学校規模に応じて、臨時よりは非常勤、非常勤よりはフルタイム職員を配置する体制が必要だと考えています」「学校図書館の充実のため、本気になって取り組もうとすれば、正規司書でも時間が足りないくらいなので、非正規の方は、なおさらだと思う」「蔵書の充実のための予算措置」「公共に比べて本のいたみは激しい。買い替えに予算を振り分けると、新刊がなかなか買えない。魅力ある蔵書構成はできず、困っている」「古く、利用価値の乏しい図書の定期的な買い替えがどの学校図書館でも必要です。ぜひ、追加の配当などの支援をお願いします」「図書費の充実と司書の正規雇用をお願いします」「司書の勤務時間をもう少し増やしてほしい。日々の仕事をこなしていくのにせいっぱいで児童一人一人にもっときめ細かい読書指導を行ってゆきたいのにその余裕がない」「司書の仕事は好きで、続けていきたいと思っていますが、将来への不安がたくさんありすぎて、このまま勤務をするのは難しいと考えています。労働条件の改善を強く望みます」「中学校よりも小学校の図書費が少ない。絵本からそろえなければいけないので同額くらいないと充実した図書構成が出来ない」「古い本棚や資料が多く、買い替えをしたいが、予算が少なく、なかなか替えることができません。授業等で使う資料は内容が変わる度、買い揃えたいが、予算、空きスペースの問題があり、あまりできません。利用される図書室を作るためにも、もう少し予算がほしいです」「正規司書を増やすべきだと思う」「労働条件の改善と予算の増加を期待したいです」「図書購入費、書架購入の予算を増やしてほしいこと。図書室の現状を先生方や保護者の方に知ってほしい」

### ■「その他なんでもご自由にお書きください」の欄も記入が多くある。

「低賃金で不安定な労働条件でも、学校の子どもたちのために何年もがんばっている優秀で勉強熱心な非正規司書が大勢います。このままだと数年後には正規司書はいなくなってしまう。ぜひ、学校の子どもたちのためにも正規司書への道を開いてほしいと思います」「形だけは全市全校司書を配置しているが、



勤務形態はさまざまで弱い立場の者でも皆精一杯仕事をしているから（自分の時間を持ち出しても）今の状態が保たれているのであって、一人一人の司書の頑張りを認めてほしい」「学校司書の仕事は選書、発注、登録、本の装備、図書館の環境整備（本の整理整頓、掃除、見やすい表示、掲示）学習の支援活動（授業に必要な本をそろえる）、公共図書館との連携、図書委員会活動の支援、読書の支援、（読み聞かせ、ブックトーク）、これらプラス毎日の貸出返却と多岐にわたっています。先生方との打ち合わせも当然必要で、時間が足りないのが現状です。子どもたちや先生方の教育活動を支援していくために、ぜひ正規職員を配置していただけるよう、よろしく願いいたします」「新潟市内の学校図書館司書は、皆厳しい労働条件の中、がんばっています。司書としての熱意とプライドだけで、短い雇用時間、低賃金にもかかわらず、子どもたちのためにサービス残業も厭わず働いています。しかし、司書の熱意だけにたよるのは限界があるのではないのでしょうか。もう少し労働条件が改善されることを望みます。せめて週35時間勤務くらいになるとありがたいのですが…」「新潟市内の全ての学校に司書を配置したというだけで満足されているような気がします。そこで終わりなのではなく、そこからスタートだと思います。せっかく経験を重ねていっても生活していけず、やむなくやめられる方もいらっしゃるようですが、すごくもったいないと思います。安心して働くことができる環境を作って欲しいです」「学校司書は一人職場なので、責任もあり、仕事のやりがいがあります。しかし、あまりに労働条件がわるすぎます。若い人には気の毒です。時給 820 円、学期雇用、年休は年6日（それも学期ごとに2日間、年間でまとめてとれない）社会保険なし。せめて時給は1000円くらいにすべきだと思う」「学校の職員なみにいろいろ経費がかかるので（例：歓送迎会、各種慰労会、給食 etc.）時給 up すべき」「責任もあり、やりがいがある。知り合いの司書さんの中には、時間外も働いたり（無給）休日に公立図書館に本を借りにくる人が多くいる。皆、一生懸命です。働きがいがあるのです。それに見合った待遇を希望します」

以 上